

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	甲賀市における良好な水環境の形成、市街地の浸水対策の実現（防災・安全）													
計画の期間	平成29年度～平成32年度（4年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	甲賀市													
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道整備を行い、浸水対策を実施することにより、水害に強い町を作るとともに、安全・安心、快適な生活環境を実現する。</li> <li>・汚水管で布設後30年経過、処理場で設置後15年を経過した施設において長寿命化計画やストックマネジメント計画を策定し、その計画に基づき施設の持続的な機能確保及びライフサイクルコストの低減を図る。</li> </ul>													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		841	A	841	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	下水道による都市浸水対策達成率を17.7%（H28）から18.1%（H32）に向上させる。 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha） / 浸水対策を実施すべき面積（ha） : 2,739.4ha	17%	17%	18%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	甲賀市	直接	甲賀市	-	新設	効率的な施設計画の見直し	施設計画の見直し(雨水)	甲賀市						0	-	
	A07-002	下水道	一般	甲賀市	直接	甲賀市	管渠(雨水)	新設	杣川第1-1排水区(雨水渠)	雨水渠 3500×2500mm L=0.3km	甲賀市						28	-	
	A07-003	下水道	一般	甲賀市	直接	甲賀市	管渠(雨水)	新設	野洲川第2-1排水区(雨水渠)	雨水渠 2500×1350mm L=0.732km	甲賀市						576	-	
	A07-004	下水道	一般	甲賀市	直接	甲賀市	管渠(雨水)	新設	野洲川第2-3排水区(雨水渠)	雨水渠 2600×2400~1500×1500mm L=0.7km	甲賀市						79	-	
	A07-005	下水道	一般	甲賀市	直接	甲賀市	管渠(雨水)	新設	砂川第2排水区(雨水渠)	雨水渠 600~700mm L=0.3km	甲賀市						0	-	
	A07-006	下水道	一般	甲賀市	直接	甲賀市	管渠(雨水)	新設	杣川第4排水区(雨水渠)	雨水渠 900~1000mm L=0.5km	甲賀市						131	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	甲賀市	直接	甲賀市	-	-	ストックマネジメント事業	下水道施設のストックマネジメント計画策定	甲賀市						27		未策定
ストックマネジメント計画																			
											小計						841		
											合計						841		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業終了後、下水道審議会において評価	令和4年2月
	公表の方法
	甲賀市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	水口町及び甲南町地域の雨水渠整備を行うことにより、都市浸水達成率が18.2%に向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	処理場及びマンホールポンプのストックマネジメント計画を策定したことにより、下水道施設における今後の長寿命化対策の方針が明確化された。
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・浸水被害防止を図るため、都市浸水対策を引き続き実施する。</li> <li>・ストックマネジメント計画に基づき、施設の機能保持を図っていく。</li> </ul>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	18	
	最終目標値	18%
	最終実績値	18%